

第3号議案

道路改築事業

国道144号 上信自動車道 長野原嬭恋バイパス

着手年度
評価理由

令和元年度
国の規定

1. 事業の概要

県土整備プランの位置づけ： 政策3:多様な移動手段の確保
施策2:自動車交通網の整備

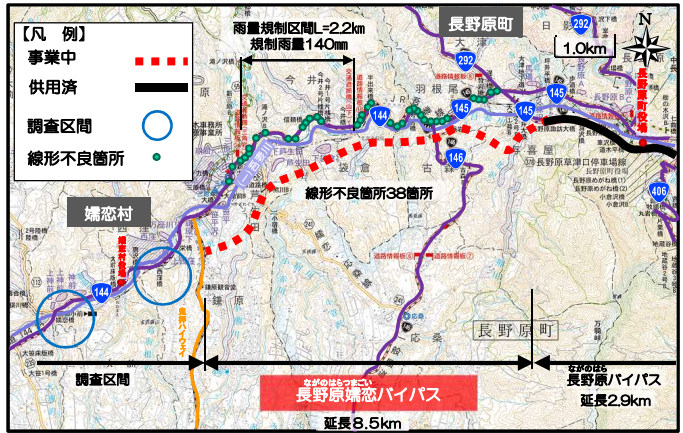
- 本路線は、上信自動車道の一部区間であり、嬭恋村鎌原から上信自動車道 長野原バイパスに接続する高規格道路である。
- 現道の国道144号は、第一次緊急輸送道路でありながら、雨量規制区間が2.2kmあり、連続雨量が140mmを超えると通行止めとなる。また急カーブ区間が38箇所あり、車両の通行に支障をきたしている。
- 本事業により、国道144号の危険箇所を回避するとともに、高速交通網のない吾妻地域に高規格道路を整備することで、物流の効率化や観光振興などによる地域経済の活性化が図られる。



国道144号 倒木による通行規制(H28)



国道144号 線形不良箇所



事業場所	あがつま ながのほら よきや あがつま つまごい かんばら 吾妻郡長野原町大字与喜屋～吾妻郡嬭恋村大字鎌原	
区分	事業採択時(H30)	今回
全体事業費	22,000百万円	22,000百万円
全体事業費増減の理由	—	—
事業期間	R1～R11	R1～R11
事業内容	道路延長 8,500m 道路幅員 10.5m	道路延長 8,500m 道路幅員 10.5m

2. 進捗状況

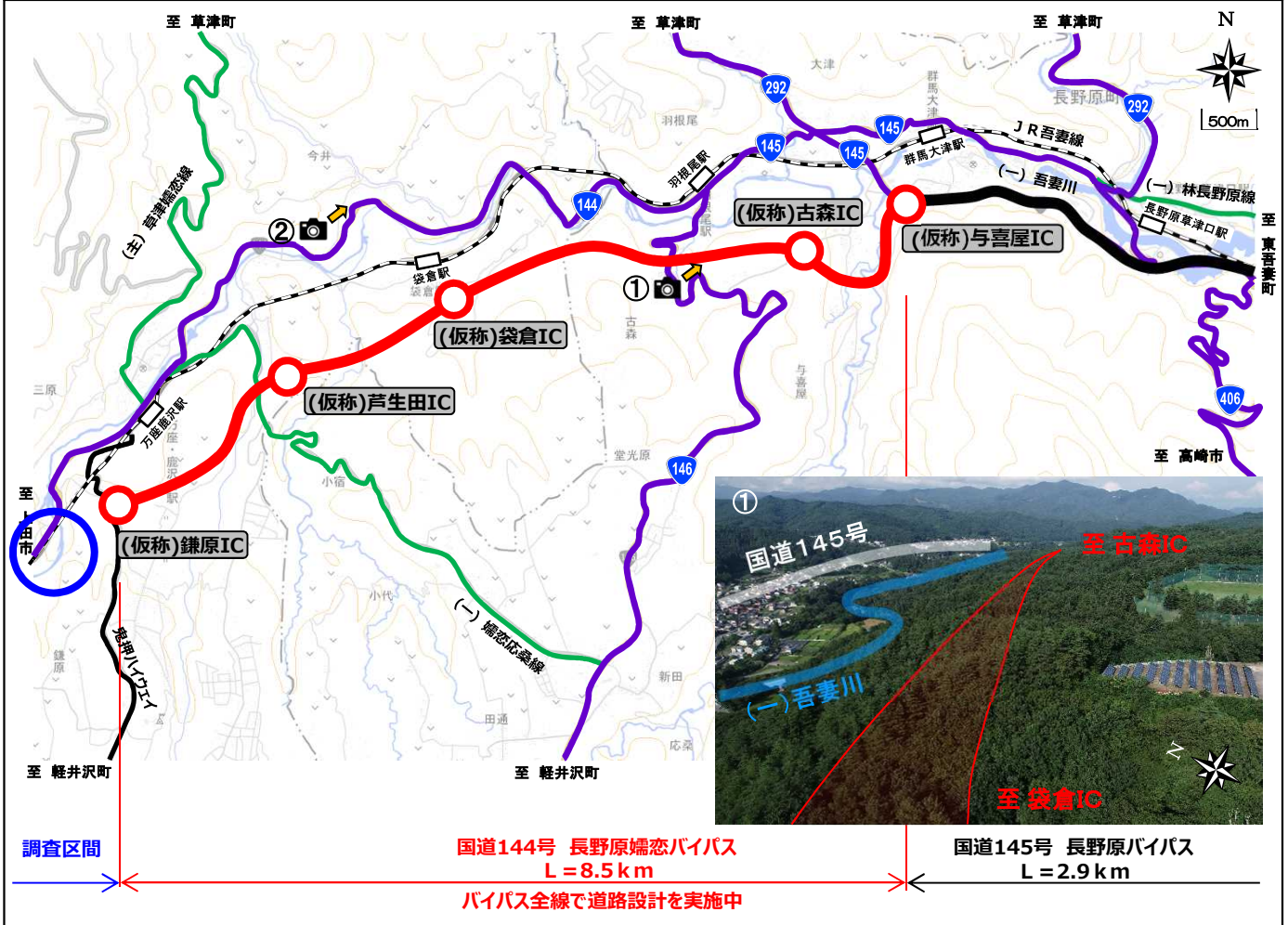
事業経緯

年度	主な経緯
R1	事業着手
R5	工事用道路着手

進捗状況

	全体計画	前年度までの進捗状況 (進捗率)
事業費	22,000百万円	2,344百万円 (10.7%)
用地買収	361,000m ²	0m ² (0.0%)
計画延長	8,500m	0m (0.0%)

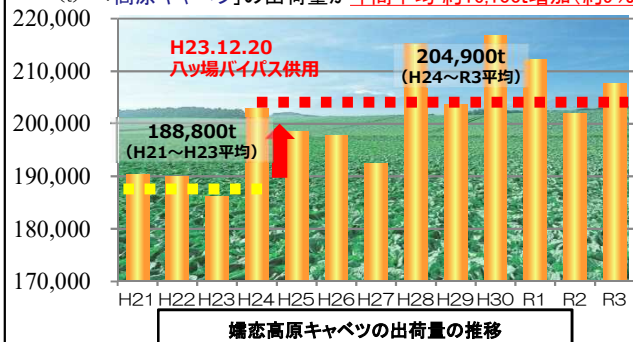
2. 進捗状況(図面・写真等)



3. 事業の目的・必要性に変化はあるのか？

- 上信自動車道の一部区間である金井ICから箱島ICの約7kmが令和2年6月7日に開通し、移動時間の短縮や、落石等による道路寸断リスクの軽減などの高い効果が得られたが、引き続き整備中区間の推進が必要である。
- 令和元年東日本台風では、国道144号の雨量規制区間において土砂流出による全面通行止めが発生しており、現在でも災害発生危険度が高い状況にある。
- ぐんま・県土整備プラン2020において、長野原嬭恋バイパスは、「物流の効率化と観光振興を支える道路ネットワーク」に位置づけている。吾妻地域には、高速道路網がないため、速達性が乏しいことが物流の効率化や観光誘客の足かせとなっており、現在もその状況は改善されていないことから、事業の目的・必要性に変化はない。

平成23年のハツ場バイパスの開通後、「高原キャベツ」の出荷量が年間平均 約16,100t増加(約9%)



【上信道開通による出荷量増加の要因】

- ・走行時間短縮による即日販売圏の拡大
- ・走行性の向上により車の揺れが少ないため、キャベツの品質向上
- ・一般道の雨量規制に左右されることがなくなり、確実な配送が可能に

国道144号には線形不良箇所が38箇所あることから、長野原嬭恋バイパスの開通により、更なる出荷量の増加が想定される。



(国)144号 嬭恋村今井 土砂流出(R1.10.12)

4. どのような事業効果が見込めるか？

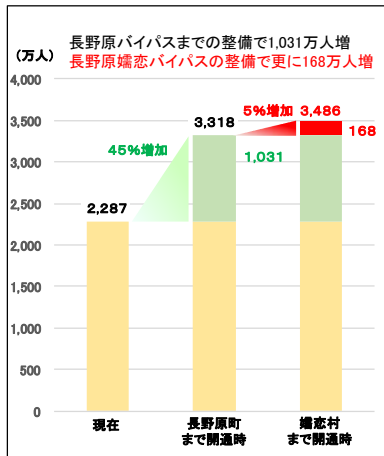
【上信自動車道全体の効果】

- ①災害時における救命救急・経済活動の継続性を確保
危険箇所回避および道路網の代替性・多重性の確保
- ②県央地域の総合周産期母子医療センターへの搬送時間の短縮
吾妻地域から総合周産期母子医療センターへの1時間圏域人口が約9千人増加
〔約24千人 ⇒ 約33千人〕
- ③関越自動車道へのアクセス向上
関越自動車道 渋川伊香保ICから草津温泉へのアクセス時間が約30分短縮〔約90分 ⇒ 約60分〕

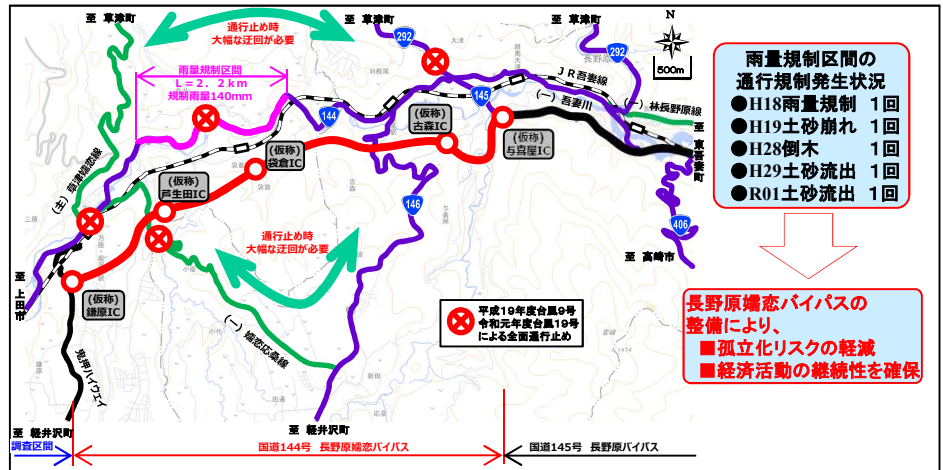
【上信自動車道 長野原嬭恋バイパスの効果】

- ①嬭恋村からの高原キャベツ即日販売圏域が拡大
高原キャベツの即日販売が可能である首都圏への5時間圏域が拡大し、カバー人口が約168万人増加
〔約3,318万人 ⇒ 約3,486万人〕
- ②国道144号区間の通行の安全の確保
雨量規制区間を回避することで孤立化リスクの軽減、経済活動の継続性を確保
〔雨量規制区間2.2kmを回避〕

○高原キャベツ即日販売圏域の拡大



○国道144号の雨量規制区間の通行規制履歴 (H18～R4)



費用便益分析(個別評価)

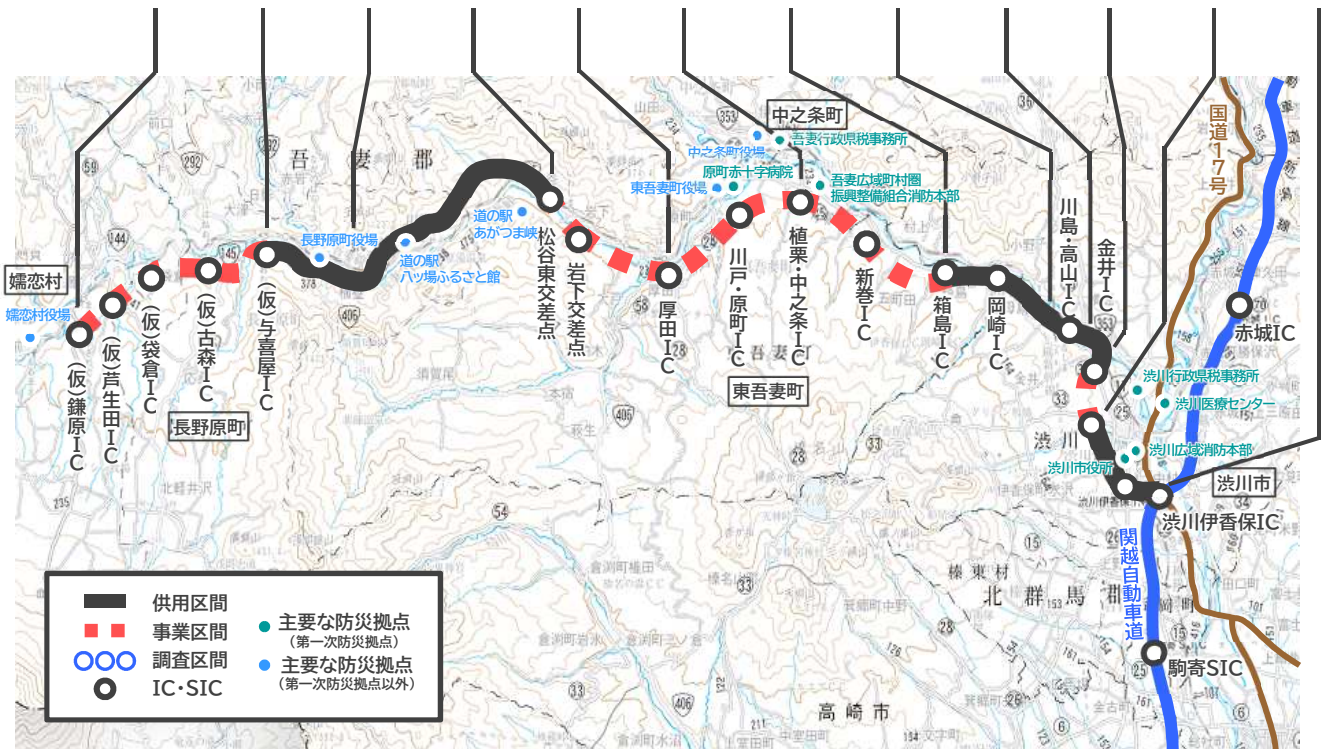
	事業全体		残事業	備考
	前回評価時	今回再評価時	今回再評価時	
費用合計 (C)	15,361,000千円	18,761,000千円	16,452,000千円	・工事費 ・維持管理費
便益合計 (B)	28,105,000千円	20,900,000千円	20,900,000千円	・走行時間の短縮 ・走行経費の減少
費用対効果分析 (B/C)	1.83	1.11	1.27	

費用便益分析(一体評価)

	事業全体		残事業	備考
	前回評価時	今回再評価時	今回再評価時	
費用合計 (C)	千円	217,500,000千円	61,800,000千円	・工事費 ・維持管理費 ・更新費
便益合計 (B)	千円	332,500,000千円	187,900,000千円	・走行時間の短縮 ・走行経費の減少
費用対効果分析 (B/C)		1.53	3.04	

■上信自動車道の路線概要図

路線・工区	長野原 嬬恋BP	長野原BP	ハッ場BP	吾妻西BP	吾妻東BP	吾妻東BP 2期	祖母島 箱島BP	川島BP	金井BP	渋川西BP (国施工)
延長	約8km	約3km	約9km	約7km	約6km	約7km	約4km	約2km	約1km	約5km
区分	事業区間	供用区間	供用区間	事業区間	事業区間	事業区間	供用区間	供用区間	供用区間	事業区間 供用区間
事業期間	R1~R11	~H9	H6~ H28	H21~R5	H25~ R11	H26~ R11	H19~R1	H21~R1	H17~R1	H16~R7 ~H24



5. 事業手法やコストは妥当か？

【事業採択時の計画(事業費)を変更する理由】

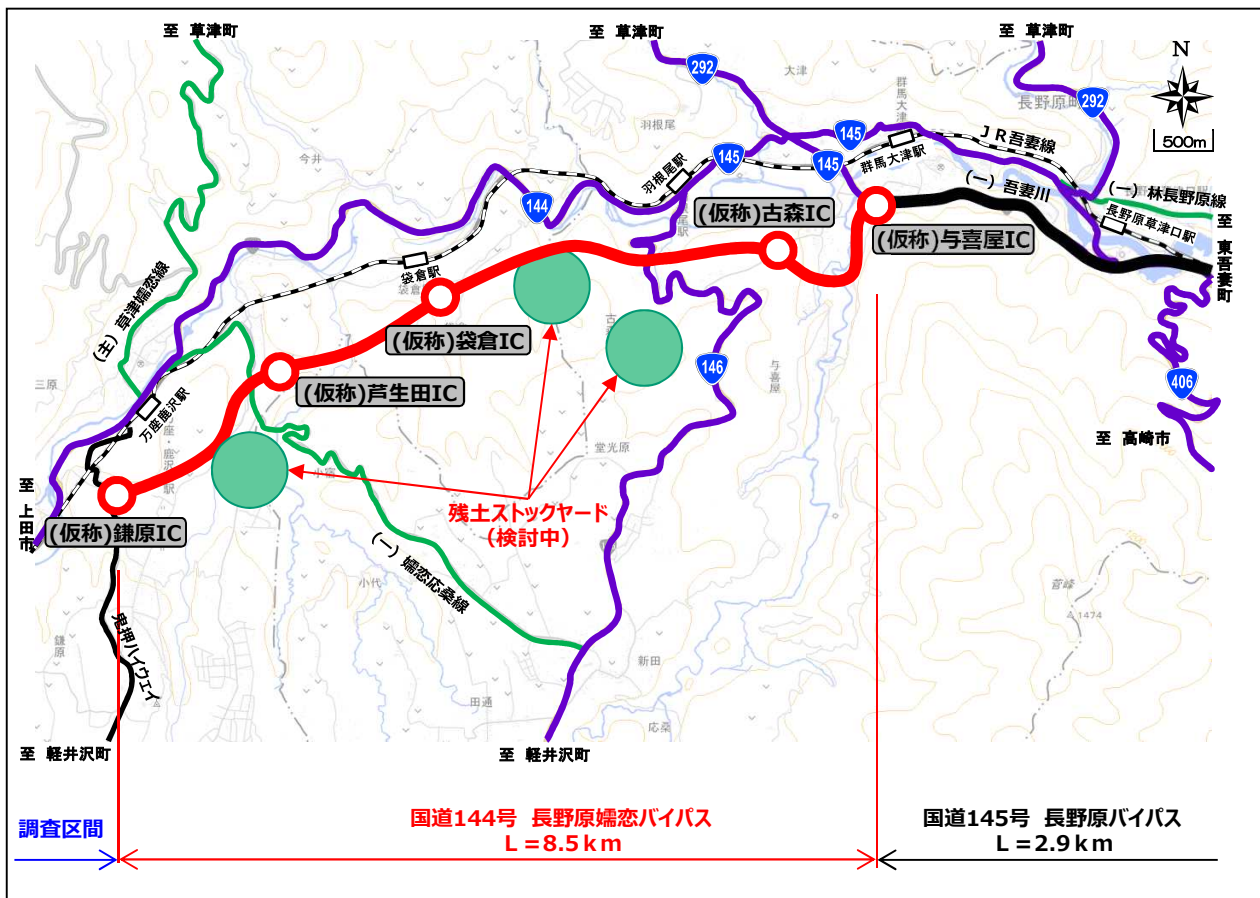
- ・事業費の増減なし。

【今回の変更計画の妥当性】

- ・計画内容の変更及び事業費の増減なし。

【事業費の縮減に向けた取り組み】

- ・残土の運搬距離を縮減するため、残土ストックヤードを検討中。
長野原町・孺恋村と残土捨て場の候補地を調整中であり残土運搬距離の短縮を検討中。
- ・上信自動車道に求められる機能を確保した上で、幅員構成の見直しを検討中。
サービス速度60km/hを確保した上で、幅員の縮小を検討中。(10.5m→9.5m)



6. 事業実施にあたり、配慮した事項はあるか？

- ・車両用防護柵には、透過性が非常に高く景観性に優れるためガードケーブルを採用する計画としている。当該地域は積雪寒冷地域であり、降雪量も多いため、ガードケーブルを採用することで吹きだまりができず、除雪作業も容易となる。
- ・道路情報板や案内標識の支柱色には周辺の山々と馴染むようにグレーベージュを使用する計画としている。

■ ガードケーブルの施工事例



■ 案内標識の施工事例



7. 事業が長期間要している理由と今後の見通しは？

・事業延長L=8.5kmと事業規模が大きいため、設計及び工事段階において、長期間を要す計画となる。

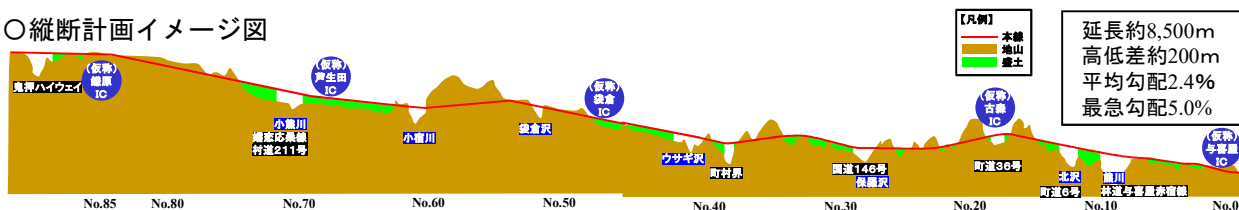
○航空写真



○現況写真



○縦断計画イメージ図



8. 事業の対応方針は？

事業継続

事業中止

変更なし ・ 事業計画の変更 ・ スケジュールの変更

- ・ 国道144号長野原嬭恋バイパスは、高速交通網を補完する高規格道路「上信自動車道」の一部として、吾妻地域から関越自動車道等へのアクセス向上により、物流の効率化や観光振興などによる地域経済活性化や周産期医療施設への搬送時間の短縮等を図るために事業実施するものである。
- ・ また、国道144号は、第一次緊急輸送道路でありながら雨量規制区間が存在しており、この代替機能を確保する必要性は高く、上信自動車道の整備が急務である状況に変化はない。
- ・ きめ細やかな地元説明会の開催など、地元住民の意向も考慮しながら事業を実施している。
- ・ 以上のことから本事業の必要性、重要性は高く、早期に効果発現を図ることが適切であるため、事業継続が妥当である。

9. 市町村意見

市町村	再評価における意見
<p>渋川市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上信自動車道は関越自動車道渋川伊香保IC付近から長野県の上信越自動車道をつなぐ重要な路線であり、防災、物流、渋滞解消などの観点から重要な道路であるため、早期の整備をお願いしたい。
<p>中之条町</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本路線は、関越自動車道渋川伊香保インターチェンジから吾妻郡を通過し長野県上田市、東御市をつなぐ最も重要な路線であります。長野方面からの草津温泉、四万温泉、中之条ガーデンズ、野反湖、チャップミンゴケ公園など有数の観光地へ誘導するための新たな道路として渋滞解消や移動時間の短縮が図られ町民の利便性の向上につながることから、整備実現は吾妻の地域住民の念願であります。 ・また、防災の観点からも災害に強い道路が開通し、物資の輸送等重要な役割を担う道路であるため、早期の整備実現をお願い申し上げます。 ・事業実施につきましては、コスト縮減にご留意いただき、効率的、効果的に事業を促進されるようお願い申し上げます。
<p>長野原町</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本路線は、関越自動車道渋川伊香保インターチェンジと吾妻地域をつなぐ重要な路線であり、当地域の産業・経済の活性化と防災上も重要な道路であるため、早期の整備をお願いしたい。 ・尚、他の区間の事業延伸に伴う事業費の再配分について、特に与喜屋ICや古森ICの早期着工に向けて配分をお願いしたい。 ・また、事業期間内であっても、工事完了箇所について、随時開放し、事業効果の早期発現をお願いしたい。
<p>嬭恋村</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本路線は、吾妻地域の産業・経済活性化のほか、災害時の緊急道路として極めて重要な路線であるため、早期開通できるよう事業推進をお願いしたい。
<p>草津町</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昨今の資機材及び人件費の高騰や、費用対効果分析に基づく事業費縮減に向けた取り組みの中で、道路構成の縮小などには不安を覚えるところではありますが、国道144号の当該地域は現在でも土砂災害発生の危険性が高く早期回避策を望むこと、また、西吾妻地域における経済活性化が図られることから、当該区間の整備継続を要望いたします。
<p>高山村</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上信自動車道は、吾妻地域の産業経済の発展、観光の振興に寄与する重要な路線であり、本工区のほか全線の早期開通をお願いしたい。
<p>東吾妻町</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本路線は、高規格道路としての上信自動車道の一部であり、物流の効率化や観光振興など地域経済活性化のための動脈路線としての役割とともに、災害時の緊急道路として重要な路線であり、早期の整備をお願いしたい。